

たからじまだより

No. 263
2026. 5・6月号
みさととしょかん

日本の
読書のまち
三郷
©三郷市 2017

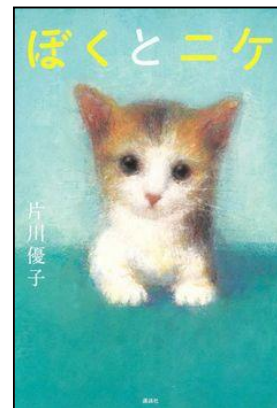


『ゴロゴロヤマネコ
不動産 なんだかあや
しいおすすめ物件』
★ (91 フジ)
藤重ヒカル / 作
樋口モエ / 画
福音館書店

5・6がつのとくしゅうは

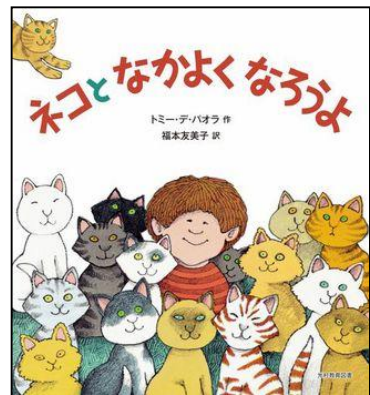
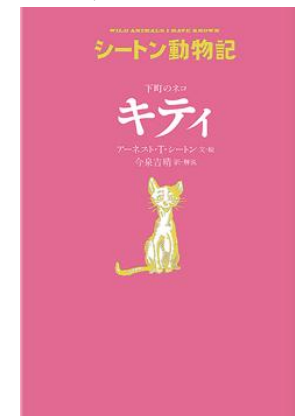


かわいいねこたちが
でてくる本をあつめました



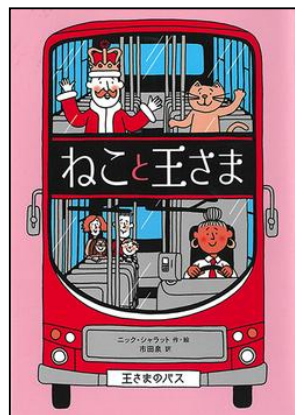
『ぼくとニケ』★★★
(91 カタ) 片川優子 / 著
講談社

『下町のネコキティ』
★★★ (480 シ)
アーネスト・T.シートン
今泉吉晴 / 訳・解説
童心社

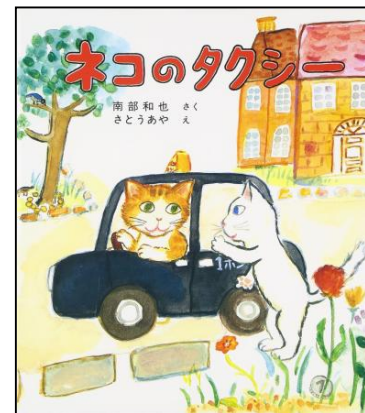


『ネコとなかよくなろうよ』
★ (E テ)
トミー・デ・パオラ / 作
福本友美子 / 訳 光村教育図書

『ねこと王さま』
★★ (93 シ)
ニック・シャラット / 作・絵
市田泉 / 訳 徳間書店



『ねこのふくびき』
★★ (91 キウ)
木内南緒 / 作
よしむらめぐ / 絵
岩崎書店



『ネコのタクシー』★★
(91 ナン)
南部和也 / さく
さとうあや / え
福音館書店

『ねこの看護師ラディ』
★ (E ウ)
瀨上サトリーノ / 文
上杉忠弘 / 絵 講談社





ほん 本のたからばこ



こんげつ
今月のとくしゅうは「ねこ」だよ。

『あくたれラルフ』★(Eル)

ジャック・ガントス/さく ニコール・ルーベル/え
いしいももこ/やく 童話館出版



ラルフは、セイラのねこ。あくたれでも、セイラはラルフがすきでした。サーカスをみにいったばん、みんなはたのしくけんぶつしたのに、ラルフだけがふきげんで、つなわたりしているひとをつきとばしたり、うまにのるげいにんをつき

おとしたりしたので、サーカスにおきざりにされました。

『ねこのホレイショ』★★(93ク)

エリナー・クライマー/ぶん ロバート・クアッケンブッシュ/え
あべきみこ/やく ひょうろんしゃ
阿部公子/訳 評論社

ホレイショはケイシーさんとくらしていました。ケイシーさんはホレイショをだいじにしてくれましたが、だかれるのはきらいでした。あそびにきていた、となりの家のこどもたちから、だかれることにうんざりしてしまったホレイショは、ある日、ケイシーさんの家からにげだしました。



『黒ネコジェニーのおはなし1』★★(93ア1)

エスター・アベリル/作・絵
まつおかきょうこ はりがえけいこ きょうやく ふくいんかんしょてん
松岡享子・張替恵子/共訳 福音館書店



ジェニー・リンスキーは、小さな黒いみなしごネコで、犬においかけていたところを、年とった船長、キャプテン・ティンカーがみつけ、つれてかえりました。キャプテンはジェニーにとてもやさしくしましたが、ジェニーに仲間が必要と考え、おもてであそぶよう、すすめました。ところがジェニーは、はにかみやだったので、ほかのネコに声をかけることが、なかなかできませんでした。

『山のトムさん—ほか—』★★★(91イシ)

いしいももこ さく ふかざわこうこ が ふくいんかんしょてん
石井桃子/作 深沢紅子ほか/画 福音館書店

戦争がすんでまもなく、北国のある山あいに、開墾の人たちの家がありました。その一軒へ、トシちゃんとおかあさんと、ハナおばさんとアキラさんと、たくさんのネズミがひっこしてきました。たくさんのネズミは、かじらないものはないというくらい何でもかじりました。手作りのおひなさまが食われたとき、この家の人はネコを飼うことを決心しました。役場の人の家に生まれたネコが、この家にやってきてトムと名づけられ家族の一員となりました。



あかちゃん絵本コーナー

『でんしゃ』★ (アカEバ)
バイロン・バートン/作・絵 え さく 金の星社 え きん ほししゃ

せんろがあって、そのうえをでんしゃがはして、そのでんしゃには、おきやくさんがいっぱいいます。ちかくをはしる、かもつれっしゃが、てっきょうをわたります。くつきりあざやかな、えをながめていると、でんしゃのたびに、はいりこんでいきます。



ヨモットのこの本がすき! 

お気に入りの本を紹介するよ

『ごきげんいかが がちょうおくさん』★★ (93ポ)
ミリアム・クラーク・ポター/さく まつおかきょうこ/やく



こうもとさちこ/え ふくいんかんしよてん 福音館書店
どうぶつむらにすんでいる、がちょうおくさんには、ぬけているところがあります。さがさなくていいように、あまぐつをかさのなかにいれておいたのに、それをわすれて、あまぐつをさがしまわったり、あさうえた、たまねぎのめが、ひるには、でているんじゃないかとおもったり。この本には、そんながちょうおくさんの、おかしなおはなしが6つ入っています。

あたらしい本

『おどっているよ、わたしのて一目で見ることはおはなししたらー』★ (E ア) ジョアンナ・ケ/文 ぶん チャリーナ・マルケス/文 ぶん フラン・アルヴァレス/絵 え ミレナ・イノセンシオ・ドミンゴ/訳 やく 楷成社 かいせいしゃ



おとなりに、あたらしいかぞくが、ひっこしてきました。いつも、てがおどっているみたいにみえます。こえをださないで、おはなししているみたい。てや、かおつきで、いろんなきもちをつたえているのです。あるひ、おとなりのマイちゃんは、わたしたちがもっとわかりあえるように、わたしのてにダンスをおしえてくれました。

ティーンズコーナー

ちゅうがくせい 中学生におすすめの本を紹介するね



『聞こえない羽音』★★★ (91フナ)

ふなさきいすみ き 舟崎泉美/著 ちよ 小学館 しょうがくかん

かのん むちゅう 花音は、バドミントンに夢中でしたが、しょうがくよねんせい 小学四年生の頃から耳が聞こえづなくなり、ちゅうがくにねん バドミントンを止めました。中学二年せんせい になっても、先生の声も、こえ 友だちの話もよく聞こえません。いばしよ 居場所がなく、くる 苦しい日々の中、なか 中途失聴者の交流会に参加し、ほちようき デフバドミントン(補聴器を外してプレーするバドミントン)を始めることとなります。

としょかんカレンダー

し しりつやすみ わ わせだやすみ ほ ほくぶやすみ

5月

日	月	火	水	木	金	土
					1 ほ	2
3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6 振替休日	7 し・わ	8 ほ	9
10	11 し・わ	12	13	14	15 ほ	16
17	18 し・わ	19	20	21	22 ほ	23
24/31	25 し・わ	26	27	28 し・わ・ほ	29 ほ	30

6月

日	月	火	水	木	金	土
	1 し・わ	2	3	4	5 ほ	6
7	8 し・わ	9	10	11	12 ほ	13
14	15 し・わ	16	17	18	19 ほ	20
21	22 し・わ	23	24	25 し・わ・ほ	26 ほ	27
28	29 し・わ	30				

各イベントの詳細と申込は
こちらから→



としょかんのこともおけぎょうじ

しりつとしょかん ☎952-8800

親子おはなし会 (0~3歳) 11:00~ 定員7組

5/13、6/10 (水) 事前申込 申込受付期間: 1週間前~当日

わせだとしょかん ☎958-1040

すべて事前申込 申込受付期間: 1ヶ月前~前日

親子おはなし会 (0~3歳) 11:00~ 定員5組

5/14、6/11 (木)

たからじまクラブ (4歳~) 14:00~ 定員12名

5/16 (土)「おりぞめ」

6/20 (土)「浮沈子をつくろう」

ボランティアさんのかみしばいタイム (3歳~) 11:00~ 定員10名

5/23、6/27 (土)

ほくぶとしょかん ☎958-8900

すべて事前申込 申込受付期間: 1週間前~前日

ちいさいこえほんタイム (0~4歳) 11:00~ 定員5組

5/19、6/16 (火)

かみしばいタイム 11:00~ 定員10名

5/25 (月)

おはなしタイム 11:00~ 定員10名

6/22 (月)

[小学生親子対象講座] 読書感想文の書き方講座

対象: 小学2~6年生とその保護者

7/23 (木) 10:00~11:30 高州地区文化センター 定員10組

7/28 (火) 10:00~11:30 早稲田図書館 定員8組

申込: いずれも6/25 (木) 10:00 から受付

図書館ホームページの申込フォームから (申込順)